

平成15年9月3日

株価指数先物・オプション取引ルール大幅改定

インターネット・トレーディング専門の証券会社、ディーエルジェイディレクト・エスエフジー証券株式会社（代表取締役：國重惇史、本社：東京都千代田区；以下「DLJ」）は、株価指数先物取引の手数料大幅値下げに加え、オプション取引を含めた諸ルールを追加改定いたします。すべて9月8日（月）より実施いたします。

これによりDLJは、株価指数先物・オプション取引の個人委託売買分野におけるシェアの一層の拡大を目指します。内容は以下の通りです。

先物取引手数料（業界最低水準）

新ルール	旧
2,000円 / 枚 日計り取引返済手数料無料	4,000円 / 枚

建玉制限

	新ルール	旧
先物取引	買・売建：各々100単位まで	買・売建：各々40単位まで
オプション取引	買建：制限なし、売建：50単位まで	買建：制限なし、売建40単位まで
全体	先物・オプション全体で 建玉合計250単位まで (先物買建 + 売建 + オプション売建合計)	左記、120単位まで

証拠金

新ルール	旧
$\begin{aligned} & \text{SPAN 証拠金額} \times 1.4 \\ & - \text{ネットオプション価値の総額} + \text{先物両建証拠金} \\ & \text{先物両建証拠金} \\ & = (\text{建玉枚数} - \text{ネットデルタの絶対値}) \times 0.5 \\ & \quad \times \text{先物1枚当りのSPAN証拠金} \times 1.4 \end{aligned}$	左記、計算において、 $\times 1.6$

DLJディレクトは、1999年3月に設立され、同年6月11日よりサービスを開始した日本初のインターネット・トレーディング専門の証券会社です。CSFB*direct* Asia Holdings Inc.、三井住友銀行、インターネットイニシアティブ、住友商事、住友生命保険、三井住友海上火災保険、住友信託銀行が株主となっています。